

| | | | |
|------|----------|----|-----|
| 所属 | 法学部 | 身分 | 准教授 |
| 氏名 | 村井 剛 | | |
| NAME | Go Murai | | |

1. 研究課題

(和文) イップス症状を持つ投手が異なる大きさの的へ投球する際の心理的影響について

(英文) The Study of Baseball Player's Yips

2. 研究期間

2年間

3. 研究の概要 (背景・目的・研究計画・内容および成果 和文 600 字程度、英文 50word 程度)

(和文)

野球選手を被験者に、狙う的を、キャッチャーミットとし、ルール規格 (ミット周径 96cm) を上回る特注作成のキャッチャーミット (周径 106cm)、ルール規格最大限のキャッチャーミット (周径 96cm)、小型・軽量キャッチャーミット (周径 86cm) の 3 条件を用いて、投球課題を実施した。課題遂行時の投手の心理状態、認知状態、身体状態を把握するため、質問紙調査、眼球運動計測装置を用いて瞳孔径の変化、視線を測定した。また、ハイスピードカメラ記録と画像合成ソフトによる動作分析によりフォームの変化傾向 (リフトアップ時、ステップ時、テイクバック時、リリース時)、投手の狙い位置と実際の投球結果のボール位置の分析、心拍数計測、ストレス反応指標として唾液アミラーゼ測定し、差異を検証した。

現在はデータの整理中の段階のため、結果の検討には至っていない。

2年以内に国内の学会発表、論文投稿を予定している。

(英文)

The purpose of this research is to study the size effect of the catcher's mitt to the pitching performance of college baseball players. The research also studied whether there existed significant difference in pitching accuracy according to the yips experiences.

4. おもな発表論文等 (予定を含む)

【学術論文】(著者名、論文題目、誌名、査読の有無、巻号、頁、発行年月)

スポーツ心理学研究へ投稿予定

【学会発表】(発表者名、発表題目、学会名、開催地、開催年月)

スポーツ心理学会にて発表予定

【図 書】(著者名、出版社名、書名、刊行年)

【その他】(知的財産権、ニュースリリース等)